

ここから未来へ

夢に向けてがんばるアスリートを応援

■大会の感想

勝つための方法はサッカーもフットサルも同じ。まず守り、そして点を取りに行きます。決勝で負けてしまい悔しいですが、今回の大会では、練習の成果を発揮することができ、たくさんゴールを決めることができました。

■始めたきっかけ

幼稚園のときに、宮野台で開催していたアントラーズのサッカースクールに通い始めたのがきっかけです。サッカーが好きで、アントラーズも好きで、プロになりたいと思います、4年生のときにアントラーズジュニアチームのセレクションを受けました。

■今後の目標

チームとしては、12月に行われる全日本U-12サッカー選手権大会での優勝を目指しています。個人としては、サッカーを続けてプロの選手に、Jリーガーになりたいです。



サッカー

ゆうだい
宮澤 優大 さん

橘小学校6年
(鹿島アントラーズ
ジュニア所属)

全日本U-12 フットサル
選手権大会 準優勝
ベストプレイヤー



鹿島アントラーズ
ジュニア監督
小谷野 稔弘 氏

大会では、得点に絡み、本人も冷静に落ち着いて決めてくれました。優大は試合中、周りをよく見て状況判断のできる選手です。鹿島ジュニアの選手の中でも体は小さいほうですが、試合を決めるプレーに今後も期待しています。



空手

らん
茂木 蘭 さん

花咲徳栄高校3年

全国高等学校空手道選手権
大会 (インターハイ)
女子団体組手 5位

和道会全国空手道競技大会
組手 少年女子 3位
一般女子団体 3位



ゆうか
林 優花 さん

明花塾

和道会全国空手道競技大会
組手 一般女子団体 3位

■大会の感想 (林 優花さん)

団体戦は、3人でチームを組みますが、今回二人で出場しました。そのため、先鋒の蘭が負けたらその時点で敗戦になる試合でしたが、必ず勝つと信じていました。二人で試合を順調に勝ち進み、準決勝で世界大会に出場した相手とインターハイ3位の相手がいるチームと戦うことになりました。体格も大きい相手に蘭が勝ち、私も続こうと挑みましたが負けてしまい、本当に悔しかったです。しかし、二人でも結果を残すことができ、よくやれたなと思います。

■今後の目標

今後も実績を積み上げ、国体や世界大会に出場できるよう力を付けたいです。

はると 石毛 大翔 さん

東城小学校 2年
(旭市柔道協会所属)

千葉県少年柔道大会
2年男子 個人 準優勝



柔道

■大会の感想

得意技の大外刈りも決まり、順調に勝ち進んだものの、決勝でライバルに負けてしまい、とても悔しかったです。

■始めたきっかけ

お父さんもお母さんも柔道経験者で、練習を見て楽しそうだなと思いました。

■今後の目標

今は寝技の練習もがんばっています。次の大会では優勝したい。

ゆう 林 佑有 さん

笹川小学校 4年
(ima kids 所属)

全国小学生陸上競技交流大会
千葉県予選会
男子小学4年 100m 優勝

100m



■大会の感想

大会は、緊張したけれど自信はありました。タイムレースのため走り終わっても、次のレースがあるので、順位が分からず待っている間ドキドキしました。優勝と分かったときは、とてもうれしかったです。

■今後の目標

幅跳びもがんばって2冠を目指したいです。

ジャベリックボール投げ

みう 土屋 美潤 さん

笹川小学校 6年 (ima kids 所属)

全国小学生陸上競技交流大会
千葉県予選会
女子ジャベリックボール投げ
3位



■ジャベリックボールについて

ロケット状の形をした投てきの種目です。やり投げに近いフォームで投げ、きれいに飛ぶと気持ち良いです。

■大会の感想

当日は向かい風で投げにくく、緊張もあり、体が少し硬くなってしまいました。

■今後の目標

ジャベリックボール投げだけでなく幅跳びでも優勝したいです。

速報!

ちばキッズ陸上競技大会
女子ジャベリックボール
投げ 優勝

80mハードル

あやせ 箕輪 彩星 さん

笹川小学校 6年
(ima kids 所属)

全国小学生陸上競技交流大会
千葉県予選会
女子80mハードル 優勝

全国小学生陸上競技交流大会
女子80mハードル 出場



■大会の感想

県大会では、インターバル（ハードルとハードルの間）の走りを意識しました。ハードリングもうまくいき、リズムよく走ることができました。県大会の1位～3位をimakidsで独占し、タイム差が0.3秒以内とチーム内での争いが激しかったのですが、優勝できてうれしかったです。

全国大会ではメダルを目標にしていたのですが、すごく緊張してしまい、いつもどおりの走りができず悔しかったです。

■力を入れて取り組んでいること

ハードリングの練習に力を入れています。ハードルをまたぐ感覚で跳べるとスピードが違いますね。

■今後の目標

中学生になるとハードルの高さやインターバルが変わりますが、全国大会に出場して、良い成績を残せるようになりたいです。